

3 オーディオ

標準装備のオーディオ機能について説明します。

オーディオの基本操作…………… 70

- AVメニュー画面について…………… 70
- オーディオ機能をオフにする…………… 70
- 音質、音量バランスを調節する…………… 71

ラジオを聞く…………… 72

- ラジオ操作画面について…………… 72
- ラジオを聞く…………… 73
- バンドを切り換える…………… 73
- マニュアル選局する…………… 73
- オート選局する…………… 73
- 自車位置に連動した放送局から選ぶ…………… 73
- プリセットボタンから放送局を選ぶ…………… 74
- 放送局を登録(プリセット)する…………… 74
- 交通情報を受信する…………… 74

VXM-090CVのみ

ディスクを再生する前に…………… 75

- 再生できるディスクの種類…………… 75
- ディスクの取り扱いについて…………… 78
 - 使用できないディスク…………… 78
 - お手入れについて…………… 78
 - 保管上のご注意…………… 78
- ディスク再生の環境について…………… 78

VXM-090CVのみ

ディスクを再生する…………… 79

- ディスクを再生する…………… 79
 - ディスクが入っていないとき…………… 79
 - ディスクが入っているとき…………… 79
- ディスクを取り出す…………… 79
 - ディスクを取り出せないときは…………… 80

VXM-090CVのみ

CD・音楽ファイルディスクを聞く 81

- 音楽CDの操作画面について…………… 81
- 音楽ファイルディスクの操作画面について…………… 82
- CD・音楽ファイルディスクの基本操作…………… 83
 - 曲の頭出し…………… 83
 - 早送り/早戻し…………… 83
- フォルダを選ぶ(音楽ファイルディスクのみ)…………… 83
- フォルダとトラックを選んで再生する(音楽ファイルディスクのみ)…………… 83
- リピート再生…………… 84
- ランダム再生…………… 84

VXM-090CVのみ

DVDビデオ・DVD-VRを再生する… 85

DVD操作ボタンと画面表示について … 85

再生中の画面表示について…………… 86

DVDの基本操作 …………… 86

チャプターの頭出し…………… 86

早送り/早戻し …………… 86

DVD操作ボタンを呼び出す …………… 87

DVDビデオのメニューを操作する …… 87

DVDビデオのトップメニューまたは

メニューを表示させるには…………… 87

メニュー操作ボタンでメニューを

操作するには…………… 88

音声言語を選ぶ…………… 88

字幕言語を切り換える…………… 89

アングルを切り換える…………… 89

画面サイズを設定する…………… 90

リピート再生…………… 90

ダイナミックレンジの設定…………… 91

画質を調節する…………… 91

他の機器の音を聞く(AUX) …… 92

再生する機器を接続する…………… 92

接続した他の機器の音を聞く…………… 92

他の外部機器の映像を

見る/音を聞く …………… 93

他の外部機器の映像を見る/音を聞く … 93

VTR操作ボタンを呼び出す

(映像機器のときのみ)…………… 93

VTR操作ボタンを消す …………… 93

画面サイズを設定する…………… 94

画質を調節する…………… 94

オーディオの基本操作

■ AVメニュー画面について



① ソース(音源)ボタン

再生するソース(音源)を選ぶときタッチします。

- **RADIO**: ラジオ放送に切り換えます。
(「ラジオを聞く」→P72)
- **1Seg(オプション)**: ワンセグTVに切り換えます。
(「ワンセグTVを見る」→P139)
- **DISC**(VXM-090CVのみ):
DVD/CDを再生します。
(「ディスクを再生する」→P79)
- **AUX**: ポータブル機器など、他の機器の音を再生します。
(「他の機器の音を聞く(AUX)」→P92)
- **iPod(オプション)**: iPodを再生します。
(「iPodの音を聞く」→P134)
- **VTR**: 外部機器に切り換えます。
(「他の外部機器の映像を見る/音を聞く」→P93)

本体のボタンでもソース(音源)を切り換えられます。



- ボタンを押すごとにソース(音源)が切り換わります。

② [サウンド]

音質、音量バランスの設定をするときタッチします。(→P71)

③ [交通情報]

AMラジオ局の交通情報を受信します。
(→P74)

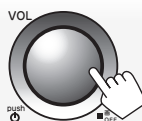
④ [設定]

設定メニューを表示します。(「設定を変更する」→P60)

⑤ [情報]

情報メニューを表示します。(→P101)

■ オーディオ機能をオフにする ■



オーディオ機能がオフになり、音声が聞こえなくなります。

- もういちど押すと、オーディオ機能がオンになります。

音質、音量バランスを調節する



サウンド設定画面が表示されます。



3 各項目を調節する

• 車速連動音量

車の走行速度に応じて、音量を自動で調節します。

Off：自動調節されません。

Low → **Mid** → **Hi**：

[Low] → [Mid] → [Hi]の順に、効果が大きくなります。

• 音質

各ソース(音源)(FM、AM、1Seg、ディスク、AUX、iPod、VTR、ハンズフリー電話)ごとに-6~0~+6の範囲で調節できます。

・現在、選ばれているソースに対して調節します。

バス：低音部を調節します。

：低音を強調します。

：低音を減少します。

トレブル：高音部を調節します。

：高音を強調します。

：高音を減少します。

音量バランス

音のバランスを調節します。



音の定位位置マーク

(フロント)：音が前方に動きます。

(リア)：音が後方に動きます。

(L)：音が左に動きます。

(R)：音が右に動きます。

音量バランスを調節すると、音の動きに合わせて音の定位位置マークも移動します。

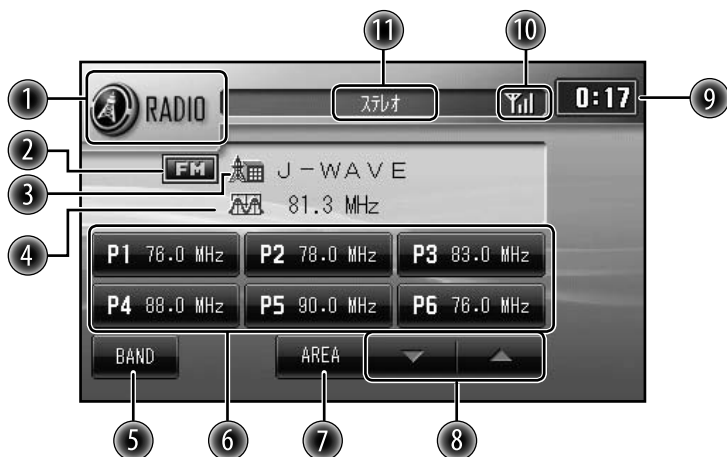
ラジオを聞く



知識

- AMステレオ放送には対応していません。
- FM放送局の文字放送(見えるラジオなど)には対応していません。

■ ラジオ操作画面について



- ① ソース(音源)名。
- ② バンド(FMまたはAM)名。
- ③ 受信中の放送局名。
- ④ 受信している放送局の周波数。
- ⑤ バンドを切り換えます。
- ⑥ 登録されている放送局を呼び出します(プリセットボタン)。
- ⑦ 自車位置に連動した放送局リストを表示します。
- ⑧ AREAボタンにタッチして表示された放送局リストを切り換えます。
- ⑨ 現在時刻表示。
- ⑩ 受信中の放送局の受信状態表示。
アンテナの数が多いほど受信強度は強くなります。



弱



強

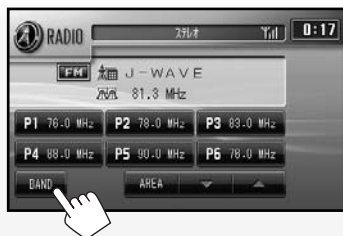
- ⑪ ステレオ表示。(FM放送のステレオ放送を受信しているとき。)

ラジオを聞く



- くり返し押してラジオを選びます。

バンドを切り換える



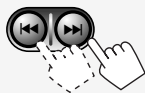
- 押すごとにFM放送とAM放送に切り換わります。

マニュアル選局する



- 押すごとに、1ステップずつ周波数が切り換わります。
 - － FM放送は、1ステップが「0.1MHz」になります。
 - － AM放送は、1ステップが「9kHz」になります。

オート選局する



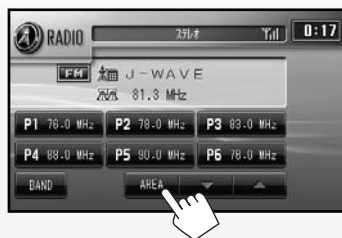
周波数が変わり始めるまで長押しする

放送局を受信すると周波数が止まります。途中で止めるときはもういちど押します。

自車位置に連動した

放送局から選ぶ

1



自車位置に連動した放送局をリスト表示します。

2

聞きたい放送局にタッチする



- 表示していても電波状態によっては受信できない場合があります。
- 手順 1 の画面で または にタッチするとリスト順に切り換わります。

プリセットボタンから

放送局を選ぶ

聞きたい放送局のプリセット番号にタッチします。



放送局を登録(プリセット)する

1 登録したい放送局を受信する
(→P73、74)

2 メモリーしたいプリセット番号を長押しする



登録すると、黄色の枠がつきます。

交通情報を受信する

1



2



交通情報画面が表示されます。

- 受信する交通情報の放送局は、1620 kHzか1629 kHzのうち受信感度の良い方が自動で選ばれます。

⏮または⏭ボタンを押すと、手動で切り換えることができます。



3

音量を調節する



- 交通情報の音量が一定時間表示されます。
- 交通情報の受信中に調節した音量は、交通情報にのみ有効です。他の音量には影響しません。

交通情報の受信をやめるには

終了 にタッチします。

- 交通情報を受信する前に選んでいたソース(音源)の再生に戻ります。

ディスクを再生する前に

VXM-090CVのみ

再生できるディスクの種類

ディスクのレーベル面、パッケージ、またはジャケットに下記のマークがついているディスクを再生できます。

・8cmディスクには対応していません。

再生できるディスクの種類とマーク	記録方式/ファイル形式
DVDビデオ 	DVDビデオ
CD 	CD、CDテキスト (CD規格: CD-DAに準拠)
CD-R/RW  ISO 9660レベル1/2、Romeo、Jolietに準拠	音楽CD(CD-DA) MP3ファイル WMAファイル AACファイル WAVファイル
DVD-R/-RW/ +R/+RW※ ¹ UDFブリッジフォーマットに準拠	DVDビデオ DVD-VR (CPRMに対応) MP3ファイル WMAファイル AACファイル WAVファイル

※¹ DVDビデオフォーマットで録画し、ファイナライズされた+R/+RWディスクが再生できます。+R DL(デュアルレイヤー)ディスクのご使用は推奨いたしません。

DVDビデオのリージョン番号について

DVDビデオとDVDプレーヤーにはリージョン番号と呼ばれる、再生可能地域番号があります(ローカル番号とも呼ばれます)。本ナビゲーションシステムのリージョン番号は「2」です。リージョン番号が「2」または「ALL」など「2」を含んでいるディスクが再生できます。



■ テレビ方式について

テレビ方式は、NTSC(日本米国などのテレビ方式)に適合しています。ディスクやパッケージに「NTSC」と表示されているディスクをご使用ください。

■ 音声方式について

dtlsには対応していません。

■ CDテキストについて

CDテキスト対応の音楽CDを再生すると、「CDテキスト」データが表示されます。

- 日本語表示(漢字、ひらがな、カタカナ)にも対応しています。



知 識

- 再生できないディスクを誤って再生すると、ノイズが発生することがあります。また、発生したノイズによってスピーカーを破損することがあります。CDグラフィックス、CDエキストラの場合、音声のみ再生できます。
- 本ナビゲーションシステムはマクロビジョン方式のコピーガードに対応しています。コピー禁止信号の入っているDVDビデオはビデオデッキなどで録画できません。
- 本ナビゲーションシステムではCD規格(CD-DA)に準拠していない音楽ディスクについては、動作や音質を保証できません。音楽ディスクを再生するときは、「CDロゴマーク」の有無や、パッケージのご注意をお読みになり、CD規格に準拠する音楽ディスクであることをお確かめください。



■ 記録型ディスクについて

お客様が編集した記録型ディスク(DVD-R/DVD-RW、CD-R/RW)は、ファインライズ処理がされているディスクに限りお楽しみいただけます。

- 記録型ディスクをお使いになる前に、それぞれのディスクの「使用上の注意」をよくお読みください。
- ディスクの特性・傷・汚れまたはプレーヤーのレンズの汚れ・結露などにより再生できないことがあります。また、再生が始まるまで時間がかかる場合があります。
- 記録型ディスクは高温多湿な環境に弱いいため、車内に放置すると、記録されているデータが劣化して再生できなくなることがあります。
- CDテキストを入力したCD-R/RWは、テキスト内容により再生が始まるまでに時間がかかることがあります。
- 本機は日本語表示(漢字、ひらがな、カタカナ)に対応しています。
- CD-R/RWに記録されたCDテキストは、お客様の使用環境(PCやディスクドライブ、ライティングソフト)によっては正しく表示されないことがあります。
- フォルダやファイルの再生順序はフォルダ/ファイルのはじめの文字の名前順(数字、アルファベット順、あいうえお順など)になります。パソコン上のフォルダ/ファイルの順と異なることがあります(→P154)。

■ CD-R/RWについて

- ISO 9660レベル1/2、Romeo、Jolietに準拠しています。
- パケットライト方式には対応していません。
- CD-R/RWに音楽CDファイル(CD-DA)と他の異なった形式のファイルが収録されているときは、音楽CDファイルのみを再生します。
- マルチセッションで記録されたディスクも再生できますが、セッションクローズ処理をされていないセッションは飛ばして再生されます。

■ 再生できるファイルについて

フォーマット	拡張子
MP3(32kbps ～ 320kbps、8kHz ～ 48kHz、VBR ^{※1})	「.MP3」「.mp3」
WMA(32kbps ～ 320kbps、48kHz・44.1kHz・32kHz、VBR ^{※1})	「.WMA」「.wma」
WAV(16bit、リニアPCM、44.1kHz)	「.WAV」「.wav」
AAC ^{※2} (16kbps ～ 320kbps、44.1kHz・48kHz)	「.M4A」「.m4a」

※1 VBR：可変ビットレート

※2 iTunesを使用してエンコードされたファイル

■ データ数の制限について

最大再生対応ファイル数 : 5000
 1フォルダあたりの最大ファイル数 : 999
 認識できるフォルダの最大総数 : 250(ルートフォルダ含む)

■ 音楽ファイルについて

- 可変ビットレート(VBR)でエンコードされたディスクも再生できますが、再生経過時間に誤差が生じることがあります。
- 次のファイルには対応していません。
 - MP3i (Interactive)、MP3PRO
 - レイヤー1/2でエンコードされたMP3
 - ロスレス、プロフェッショナル、ボイス形式でエンコードされたWMA
 - 著作権保護されているWMA(WMA-DRM)/AAC

音楽ファイルのフォルダ名やファイル名については、154ページをご覧ください。

ご注意

- 再生できないファイルに「.mp3」や「.wma」などの拡張子はつけないでください。誤認識して再生してしまうため、大きな雑音が出てスピーカーなどを破損するおそれがあります。
- 音楽CDから書き込んだ(コピーした)ディスクやファイルを無償・有償にかかわらず、他人に配るなどの行為、インターネットなどのサーバーへアップロードする行為は違法です。行わないでください。

■ ディスクの取り扱いについて ■

使用できないディスク



シングルCDなどの
8cmディスク



シールやシールの糊
などがあるディスク



異型のディスク



記録面に透明または
半透明の部分のある
ディスク



そりのあるディスク



ラベルを張り付けて
いるディスク



C-thru Disc
(シースルーディス
ク。半透明のディス
ク。)

保管上のご注意

- ディスクを持つときは、記録面(虹色に光っている面)に触らないようにしてください。
- ディスクは、ダッシュボードの上など直射日光の当たるところや高温になるところには、保管しないでください。
- 長時間使用しないときはディスクを取り出し、必ずケースに入れて保管してください。

ディスク再生の環境について

- 走行中に、振動でディスクのデータを正確に読み取れないことがあります。(画面の表示切り換えが遅くなることがあります。)
- 低温時、ヒーターを入れた直後にディスクの再生を始めると、内部のレンズやディスクに露がついて、正常に再生できないことがあります(結露)。
このようなときは、1時間ほど放置して自然に露がとれるまでお待ちください。ディスクについた露は柔らかい布で拭いてください。

お手入れについて

- ディスクが汚れたときは、柔らかいきれいな布で、ディスクの内側から外側に向かって軽く拭いてください。



必ず内側から外側へ



連続したキズは音飛びの
原因になります。

- ディスクに、ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品をかけないでください。また、ディスクにはアナログ式レコード盤用のクリーナー、静電気防止剤などは使用しないでください。

ご注意

- ディスク挿入口から内部にジュースや水などが入ると故障の原因となります。カップホルダーをご使用のときなどご注意ください。



知識

- ディスクをゴミやほりから保護するため、ディスクが排出されたまましばらくすると、自動的にディスクが内部に引き込まれます。

ディスクを再生する

VXM-090CVのみ

オーディオ

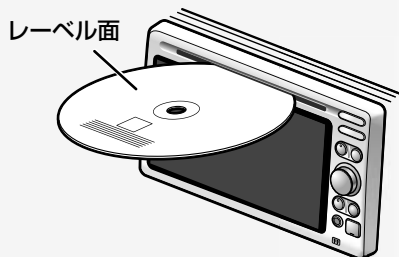
ディスクを再生する

ディスクが入っていないとき

ディスク挿入口にディスクを入れると、ソース(音源)が「DISC」になり、自動で再生が始まります。

ディスクを挿入口に入れる

- 途中で入れると、自動的に引き込まれます。



知 識

- 両面仕様のDVDビデオディスクの場合、A面/B面をよく確かめてからディスクを挿入してください。

ご注意

- すでにディスクが挿入されているとき、無理にディスクを入れようとすると故障の原因となります。ディスクが入っていないことを確認してから、ディスクを入れてください。

ディスクが入っているとき



- くり返し押してディスクを選びます。

ディスクを取り出す

にタッチする

再生が停止し、ディスク挿入口からディスクが出てきます。

例:AVソース(音源)画面のとき



例:地図画面のとき



ディスクを取り出せないときは

画面のにタッチしてもディスクが取り出せないとき、ディスクを強制的に取り出すことができます。

1



2



3



4



5



6



- やめるときは、「いいえ」にタッチします。前の画面に戻ります。

ディスクが出てきます。
ディスクを落とさないようにご注意ください。

VXM-090CVのみ

Diagram of the car stereo's front panel with numbered callouts 1 through 10:

- 1: CD slot
- 2: Track number display (06)
- 3: Artist name display (アーティスト名)
- 4: REPEAT button
- 5: RANDOM button
- 6: Play/Pause button
- 7: Volume up/down buttons
- 8: Volume level indicator
- 9: Time display (0:01)
- 10: REPEAT-TRACK button

- ① ソース(音源)名。
- ② 再生中の曲番号。
- ③ **CDテキストのときのみ**
「[アルバム名]」[アーティスト名]「[曲名]」表示。
 - ・ 表示する名称が長いときはスクロール表示されます。
- ④ リピート再生をします。
- ⑤ ランダム再生をします。
- ⑥ 一時停止または再開します。
- ⑦ 曲の再生経過時間表示。
- ⑧ ディスクを取り出します。
- ⑨ 現在時刻表示。
- ⑩ 再生モード(リピート再生、ランダム再生)表示。

■ 音楽ファイルディスクの操作画面について



- ① ソース(音源)名。
- ② 再生中のフォルダ番号(📁)、トラック番号(📀)。
- ③ **タグ情報があるとき:**
「アルバム名」「アーティスト名」「曲名」表示。
 - ・ 表示する名称が長いときはスクロール表示されます。**タグ情報がないとき:**
「フォルダ名」「ファイル名」表示。
- ④ リピート再生をします。
- ⑤ ランダム再生をします。
- ⑥ フォルダリスト、トラックリストを表示します。
- ⑦ フォルダを選びます。
- ⑧ 一時停止または再開します。
- ⑨ ファイルの再生経過時間表示。
- ⑩ ディスクを取り出します。
- ⑪ 現在時刻表示。
- ⑫ 再生モード(リピート再生、ランダム再生)表示。
- ⑬ ファイル形式(MP3/WMA/AAC/WAV)。

CD・音楽ファイルディスクの

基本操作

曲の頭出し



- [First] を押すと次の曲の頭出しをします。
- [Previous] を押すと再生中の曲の頭に戻ります。さらに押すと、前の曲の頭出しをします。

早送り/早戻し



(押したまま)

- [Fast Forward] を押したままにすると、早送りになります。
- [Fast Reverse] を押したままにすると、早戻しになります。

指を離すと離れたところから再生が始まります。

フォルダを選ぶ

(音楽ファイルディスクのみ)



- [LIST]: 次のフォルダを選びます。
- [Previous]: 前のフォルダを選びます。
- フォルダを選んだあとに、[First] または [Previous] ボタンを押してトラックを選ぶこともできます。

フォルダとトラックを選んで再生する

(音楽ファイルディスクのみ)

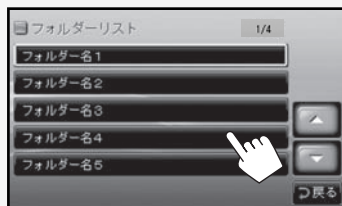
1



フォルダリストが表示されます。

- 現在再生しているフォルダは、ハイライト表示されます。

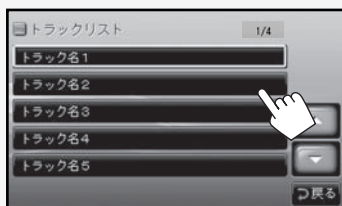
2



トラックリストが表示されます。

- 現在再生中のトラックは、ハイライト表示されます。

3



音楽ファイルディスクの操作画面が表示され、選んだトラックから再生が始まります。

リピート再生



選ばれているリピートモード

- タッチすることにより、リピートモードが切り換わります。

REPEAT-TRACK:

再生中の曲(1曲)をくり返し再生します。

REPEAT-FOLDER:

(音楽ファイルディスクのみ)
再生中の曲が含まれるフォルダ内の全ての曲をくり返します。

表示なし:

リピート再生を解除。



知 識

- ランダム再生中にリピートモードを設定すると、ランダムモードは解除されます。
- REPEAT-TRACKのときは、⏮⏭を押して曲を選ぶと、通常再生に戻ります。
- REPEAT-FOLDERのときは、フォルダを切り換えると通常再生に戻ります。

ランダム再生



選ばれているランダムモード

- タッチすることにより、ランダムモードが切り換わります。

RANDOM-FOLDER:

(音楽ファイルディスクのみ)
フォルダ内の全ての曲をランダムに再生します。ひとつのフォルダ内の全ての曲を再生すると、次のフォルダの曲をランダムに再生します。

RANDOM-ALL:

音楽ファイルディスクの全ての曲をランダムに再生します。

表示なし:

ランダム再生を解除。



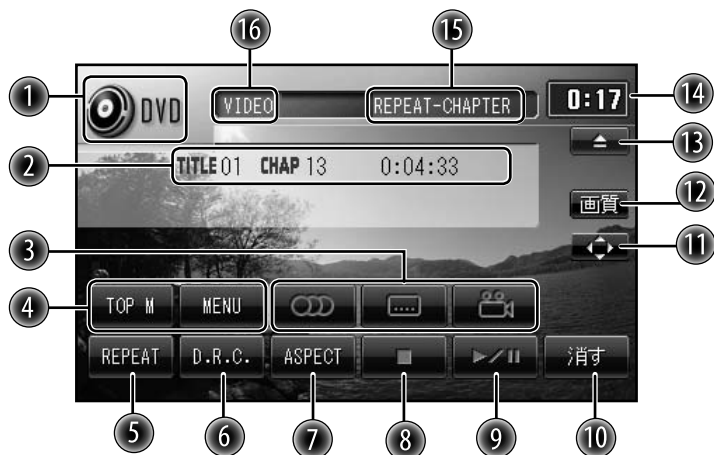
知 識

- リピート再生中にランダムモードを設定すると、リピートモードは解除されます。
- RANDOM-FOLDERのときは、フォルダを切り換えると通常再生に戻ります。

DVDビデオ・DVD-VRを再生する

VXM-090CVのみ

DVD操作ボタンと画面表示について



オーディオ

- ① ソース(音源)名。
- ② DVDビデオのとき:
再生中のタイトル番号(**TITLE**)、チャプター番号(**CHAP**)、再生経過時間表示。
DVD-VRのとき:
再生中のプログラム番号(**PROG**)、チャプター番号(**CHAP**)、再生経過時間表示。
- ③ 音声言語(**OD**)、字幕言語(**...**)、アングル(**📷**、DVDビデオのみ)を切り換えます。
- ④ トップメニューまたはメニューを呼び出します。(DVDビデオのみ)
- ⑤ リピート再生をします。
- ⑥ ダイナミックレンジを設定します。*
- ⑦ 画面サイズを変更します。
- ⑧ 再生を停止します。
- ⑨ 一時停止または再開します。
- ⑩ 操作ボタンを消します。
- ⑪ メニュー操作ボタンを呼び出します。
- ⑫ 画質調節画面を表示させます。
- ⑬ ディスクを取り出します。
- ⑭ 現在時刻表示。
- ⑮ 再生モード(リピート再生)表示。
- ⑯ 記録方式(VIDEO/VR)

* ドルビーデジタル音声のみ

再生中の画面表示について

再生状態を示すマーク表示が画面に表示されます。マーク表示は次のようになります。



：再生が始まると表示されます。4秒後に消えます。



：一時停止中に表示されます。



：早送り中に表示されます。



：早戻し中に表示されます。



知 識

- DVDビデオは、ソフト製作者の意図により再生状態が決められていることがあります。

本機は、ソフト製作者が意図したディスク内容に従って再生をしますので、操作した通りに機能が働かないことがあります。

このようなときは、画面に「」が表示されますが、表示されないとときもありますのでご注意ください。

DVDの基本操作

チャプターの頭出し



- を押すと次のチャプターの頭出しをします。
- を押すと再生中のチャプターの頭に戻ります。さらに押すと、前のチャプターの頭出しをします。

早送り/早戻し



(押したまま)

- を押したままにすると、早送りになります。
- を押したままにすると、早戻しになります。

指を離すと離れたところから再生が始まります。

DVD操作ボタンを呼び出す

DVDビデオ・DVD-VRの操作をするときは、画面にDVD操作ボタンを呼び出してから行います。

1 画面にタッチする



2 表示 にタッチする



DVD操作ボタンが表示されます。



DVD操作ボタンを消します

DVDビデオのメニューを操作

する

画面に表示されたDVDビデオのメニュー項目にタッチして、操作することができます。



DVDビデオのトップメニューまたはメニューを表示させるには



TOP M : トップメニューを表示させます。

MENU : メニューを表示させます。

メニュー操作ボタンでメニューを操作するには



2 </>/^/▽ にタッチして、見たい映像や項目を選ぶ

3 ENTER にタッチする

- 一つ前のメニューに戻るとき
RETURN にタッチします。
- メニュー操作ボタンを消すとき
消す にタッチします。
- DVD操作ボタンを表示させるとき
表示 にタッチします。

音声言語を選ぶ

複数の音声収録されている箇所の冒頭で、画面に「OD」が表示されます。



音声言語表示

- 音声言語表示が表示され、OD にタッチすることにより、ディスクに収録されている他の音声言語に切り換わります。

字幕言語を切り換える

字幕が収録されている箇所の冒頭で、画面に「...」が表示されます。



字幕言語表示

- 字幕言語表示が表示され、にタッチすることにより、ディスクに収録されている別の字幕言語に切り換えたり消したり (OFF) します。

アングルを切り換える

複数のアングルが収録されている箇所の冒頭で、画面に「A」が表示されます。

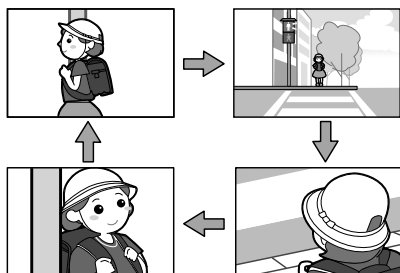


アングル表示

- アングル表示が表示され、にタッチすることにより、ディスクに収録されている別のアングル画像に切り換わります。

マルチアングルとは

複数のカメラで同時に撮影されているシーンで、各カメラごとのアングル(構図)が収録されていることをマルチアングルといいます。DVDビデオがマルチアングルで収録されている場合、再生中のアングル以外のアングル映像に切り換えて楽しむことができます。



画面サイズを設定する



- タッチすることにより画面サイズが次のようになります。

ASPECT-FULL:

常に16:9の比率の映像で画面いっぱいに表示されます。4:3の映像のときは、水平方向に引き伸ばされた映像で表示されます。

ASPECT-REGULAR:

常に4:3の比率の映像で中央に表示されます。16:9の映像のときは、水平方向に縮小されて表示されます。

ASPECT-AUTO:

16:9の映像のときは、画面いっぱい(16:9サイズ)に表示されます。4:3の映像のときは、4:3の映像で画面の中央に表示されます。

リピート再生



選ばれているリピート再生モード

- タッチすることによりリピートモードが切り換わります。

■ DVDビデオのとき:

REPEAT-CHAPTER:

再生中のチャプターをくり返し再生します。

REPEAT-TITLE:

再生中のタイトルをくり返し再生します。

表示なし:

リピート再生を解除。

■ DVD-VRのとき:

REPEAT-CHAPTER:

再生中のチャプターをくり返し再生します。

REPEAT-PROGRAM:

再生中のプログラムをくり返し再生します。

表示なし:

リピート再生を解除。



知識

- REPEAT-CHAPTERのときは、⏮ または ⏭ を押してチャプターを選べると、通常再生に戻ります。

ダイナミックレンジの設定

ドルビーデジタルのDVDビデオを再生しているとき、低音量でも迫力ある音声をお楽しみいただけます。

再生を停止しているときに



- ・現在設定されている項目がハイライト表示されます。

Auto : ダイナミックレンジコントロールが、マルチチャンネル音声信号のディスクのときのみ働きます。

On : ダイナミックレンジコントロールが常に働きます。

画質を調節する



それぞれの項目を-5～0～+5の範囲で調節できます。

・明るさ

▲ : 明るくします。

▼ : 暗くします。

・コントラスト

▲ : コントラストを強くします。

▼ : コントラストを弱くします。

・色合い

▲ : 緑色を強めます。

▼ : 赤色を強めます。

・色の濃さ

▲ : 色を濃くします。

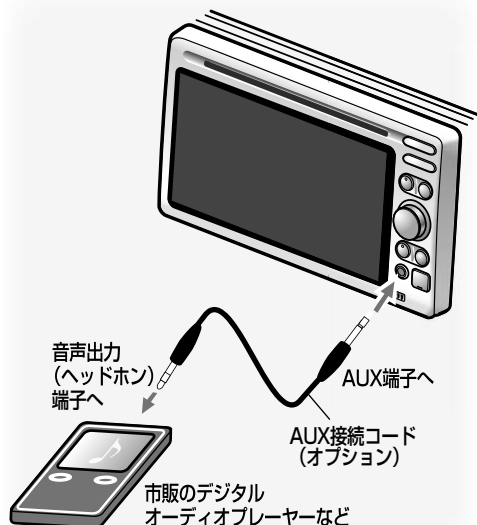
▼ : 色を淡くします。

- ・ **消す** を押すと調節画面が消えます。

他の機器の音を聞く(AUX)

再生する機器を接続する

- ・AUX端子に機器の接続・取りはずしをするときは、ソース(音源)をAUX以外にするか、オーディオ機能をオフにしてください。(→P70)
- ・オプションのAUX接続コードが必要です。



接続した他の機器の音を聞く



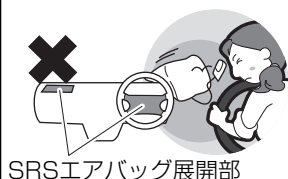
- ・くり返し押してAUXを選びます。

2 接続した他の機器を再生する

- ・接続した機器の取扱説明書をご覧ください。

●ポータブルオーディオをお使いになる前に

⚠ 警告



SRSエアバッグ展開部

- 接続したポータブルオーディオやAUX接続コードを、SRSエアバッグの展開を妨げるような場所に設置しないでください。SRSエアバッグが正常に作動しなくなったり、SRSエアバッグが展開したときにポータブルオーディオが飛ばされるなどにより、死亡・重傷に至ることがあります。

※ SRSエアバッグ展開場所については、お車の取扱説明書をご覧ください。



AUX接続コード

- ポータブルオーディオやAUX接続コードを、運転の邪魔にならない場所に避ける、または邪魔にならない場所で仮固定するなどしてください。運転に支障をきたし、交通事故の原因になることがあります。

他の外部機器の映像を見る/音を聞く

本ナビゲーションシステムで他の外部機器の映像を見たり音声を聞いたりするには、あらかじめ外部機器の取り付けと設定が必要です。

- ・ 外部機器の取り付けと設定については、お買い求めの販売店にお問い合わせください。
- ・ オプションのVTR接続コードが必要です。

他の外部機器の映像を見る/ 音を聞く



- ・ くり返し押してVTRを選びます。

2 接続した外部機器を再生する

- ・ 映像機器のときは、映像が映ります。



VTR操作ボタンを呼び出す

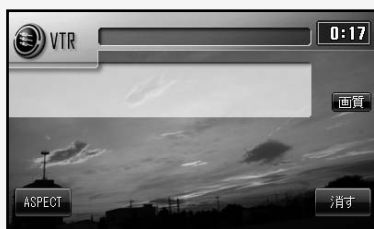
(映像機器のときのみ)

外部映像機器のときは、画面にVTR操作ボタンを呼び出して操作することができます。

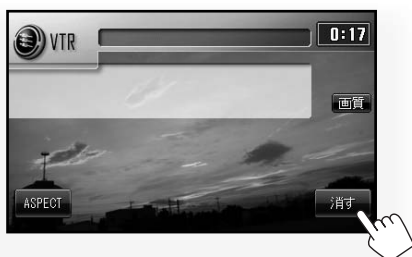
画面にタッチする



VTR操作ボタンが表示されます。



VTR操作ボタンを消す



- ・ 一定時間が経過しても消えます。

画面サイズを設定する



- タッチすることにより画面サイズが次のように変わります。

ASPECT-FULL:



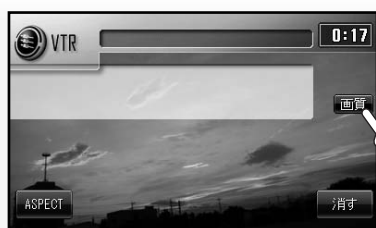
常に16:9の比率の映像で画面いっぱいに表示されます。4:3の映像のときは、水平方向に引き伸ばされた映像で表示されます。

ASPECT-REGULAR:

常に4:3の比率の映像で中央に表示されます。16:9の映像のときは、水平方向に縮小されて表示されます。

画質を調節する

1



2



それぞれの項目を-5~0~+5の範囲で調節できます。

• 明るさ

▲: 明るくします。

▼: 暗くします。

• コントラスト

▲: コントラストを強くします。

▼: コントラストを弱くします。

• 色合い

▲: 緑色を強めます。

▼: 赤色を強めます。

• 色の濃さ

▲: 色を濃くします。

▼: 色を淡くします。

- 消すを押すと調節画面が消えます。